

いつまでも健康で住み続けられる、住みたくなるまち

広報

JUL.2022

No.729

Soeda
Public
Relations



令和7年度開校予定

新学校鳥瞰図

新設小学校の学校名を募集します

添田町では、津野小学校、添田小学校、落合小学校、中元寺小学校、真木小学校の町立小学校5校を統合し、添田中学校敷地内に小中連携した新校舎を建設、令和7年4月に開校する予定です。そこでこの新しい小学校にふさわしい学校名を募集します。 ※添田中学校の校名変更は行いません。

募集期間

令和4年7月11日(月)～9月9日(金)
(郵送の場合は必着)

応募資格

- ▶ 町内に在住の人
- ▶ 町内小中学校在校生の保護者
- ▶ 町内小学校を過去に卒業された人
- ▶ 町内小中学校在職の教職員

応募基準

- ▶ 応募者1名につき1点の応募をお願いします
- ▶ 漢字、ひらがな又はカタカナを使用してください(併用可)
- ▶ 誤読の恐れがなく、読み方がわかりやすい学校名としてください

校名の決定方法

応募された校名案を基に、開校準備協議会、教育委員会で検討、協議を行い選定します。必ずしも応募多数の名称が選ばれるとは限りません。

応募および問い合わせ先

〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田2151番地 添田町教育委員会 学校教育課学校建設係
TEL : 0947-82-5963 FAX : 0947-82-5530 E-mail : gakkoukyouiku@town.soeda.fukuoka.jp

応募方法

●専用応募用紙で応募

- ▶ 必要事項を記入の上、添田町役場1階ロビーまたはオークホール1階ロビーに設置している応募箱に投函するか、町教育委員会学校教育課まで持参ください
- ▶ 応募用紙は町ホームページからダウンロードできます。投函場所にも用意しています

●郵送、ファックス又は電子メールで応募

- ▶ 必要事項(校名案とその読み方、校名案とした理由、応募資格区分、氏名、年齢)を記入の上、応募先へ送付(送信)してください
- ▶ 電子メールでの応募は、件名を「校名案応募」としてしてください

応募(校名)の取扱い

- ▶ 応募(校名)に関する権利は、添田町教育委員会に帰属します
- ▶ 応募用紙等の返却は行いません

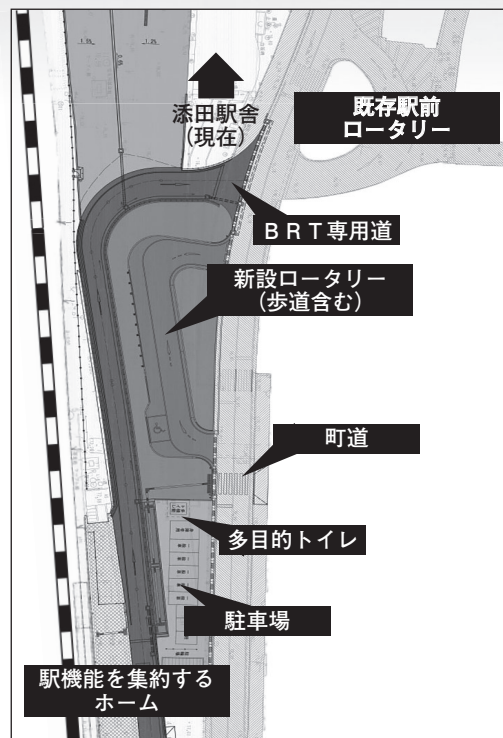
ページ
は、ダ
ウン
ロード
の
ペ
ー
ジ
は、
ダ
ウン
ロード
の



日田彦山線BRT沿線の賑わいづくりを進めます

町では、令和5年夏の日田彦山線「BRTひこぼしライン」運行開始にあわせ、沿線の賑わいづくりや駅周辺整備に取り組んでいます。今後は、多くの人にBRTひこぼしラインを利用してもらうためのアンケート調査の実施や住民の皆さんとの意見交換会を行うことで、駅周辺の地域振興や持続可能な地域交通体系を目指します。

今回は町の玄関口に位置し、鉄道とBRTとの乗換拠点で交通結節点となる「添田駅」と、BRT専用道の入り口で英彦山観光の玄関口となる「彦山駅」周辺の整備計画をお知らせします。



添田駅周辺の整備計画



現在の添田駅は、2次交通や駐車場、駅舎、ホームとの間に距離があり、利用者にとっては不便な状況です。町ではBRT運行開始時にスムーズに利用できるよう、JR九州と連携して添田駅周辺の整備を行います。

▶駅機能をホームに集約【JR九州が整備】

鉄道とBRTバスの乗り換えが、現在のホームにおいて対面でスムーズに行われるよう、券売機などの駅機能がホームに集約されます。

▶駅前ロータリー・歩道の整備

ホーム付近に一般車やタクシーの乗降場を備えたロータリー（全長＝50m、幅＝4.5m、停車帯＝2.5m）と歩道を整備します。現在、用地測量を行っており、秋頃から着工する予定です。

▶多目的トイレ・駐車場・駐輪場の整備

ホームに駅機能が集約されるに伴い、ホーム付近にトイレと駐車場・駐輪場を整備します。本年度に設計業務を行い、令和5年度の整備を目指します。



彦山駅周辺の整備計画



BRTバス専用道の入口となる彦山駅は、昨年解体された彦山駅舎跡地に木造平屋の新駅舎、駅前広場、駐車場などの整備を行います。

▶彦山駅舎（防災拠点施設）の整備

日田彦山線BRTやタクシーの「待合所」、地域住民のコミュニティ施設としての「防災研修室」、避難時の備蓄品を保管する「防災倉庫」の3つの機能を持った施設を新設します。災害時には、指定緊急避難場所として活用します。

▶駅前広場・駐車場（防災広場）の整備

平時は彦山駅利用者の駐車場、災害時には避難場所となる広場（約600㎡）を整備します。地域住民によるイベントや防災訓練など、多岐にわたり活用できます。

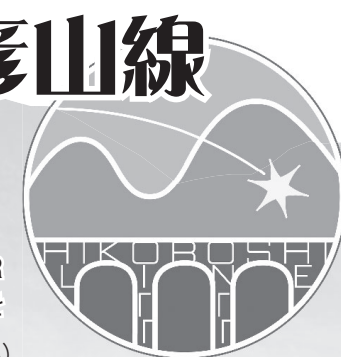
▶雨よけ・風よけ（かまどベンチ）の整備

屋根付きの屋外ベンチを整備します。屋外ベンチのうち3基は、災害時には炊き出しなどができる「かまどベンチ」となります。

いずれも秋頃の着工を予定し、外観に朱色を多く取り入れるなど、旧駅舎や英彦山神宮などをイメージさせる英彦山らしい趣のあるデザインとなっています。



令和5年夏 運行開始 日田彦山線「BRTひこぼしライン」



平成29年7月豪雨災害により被災し、不通となったJR日田彦山線添田駅～夜明・日田駅間。令和2年にBRTで復旧することが決まっていたが、この度、JR九州からBRTの「コンセプト」や「愛称名」などが発表されましたので、概要をお知らせします。

問 役場まちづくり課まちづくり推進係 ☎82-5965



コンセプト

「ひと、地域、みらいにやさしい」

利用客や地域住民、そして環境にも「やさしい」交通機関であるとともに、緑豊かな沿線のみらいを「やさしく」つなげるBRTを目指します。



開業時期

「令和5（2023）年 夏」予定



ロゴデザイン



日田彦山線BRT
ひこぼしライン
HIKOBOSHI LINE

込めた想いは「ともに輝く」

「ひこぼし」が添田町、東峰村、日田市を駆け抜け、照らした道が「ひと・モノ・コト」をつなぐ線・ラインとなり、地域に新たな魅力・輝きを創り出すことをイメージし、沿線地域の緑豊かなカラーを表す「フォレストグリーン」を基調にデザインされました。



ロゴマークの意味

- ▶やまなみ 「ひこぼし」の「ひ」の字を模した優しくも力強いラインで沿線の「山なみ」を表現
- ▶ひこぼし 地域の星となるよう未来に願いを込めて「ひこぼし」をアクセントに配置
- ▶めがね橋 日田彦山線の「めがね橋」をモチーフに「HIKOBOSHI LINE」の文字が模様として浮き出るようにデザイン



日田彦山線BRT愛称名

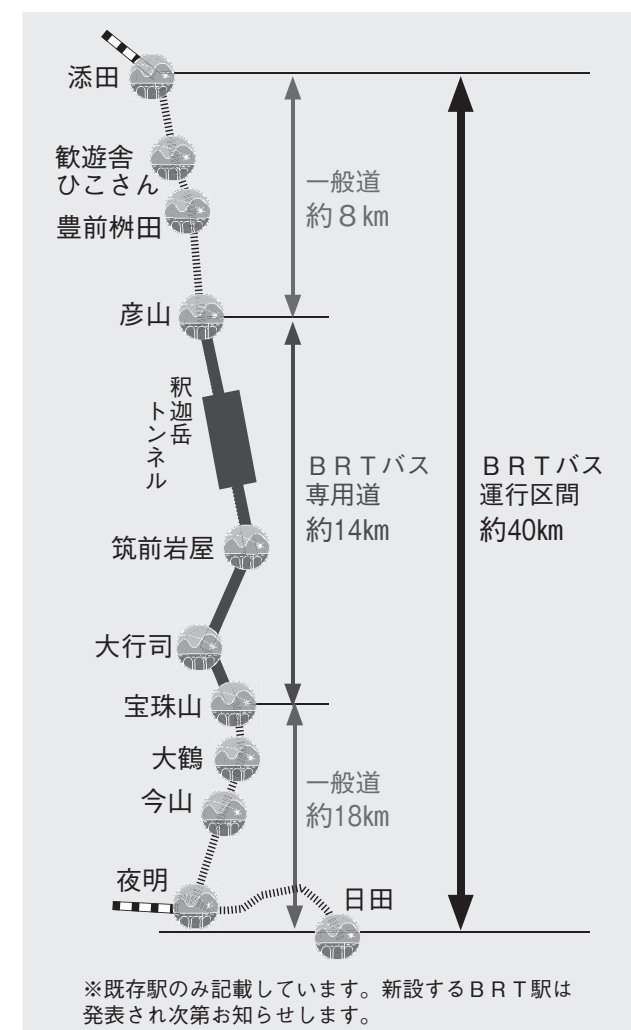
「BRTひこぼしライン」（正式名称：日田彦山線BRT）

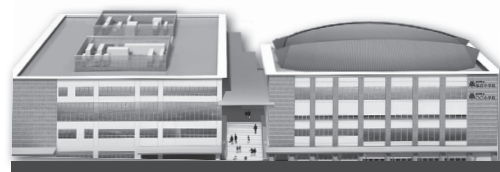
日田彦山線沿線の地域の想いを乗せ、未来に向け駆け抜けていく「日田“彦”山線の“星”」となるように願いを込めて命名されました。



運行区間

日田彦山線 添田駅～夜明・日田駅（約40km）





添田町立小中学校 開校準備協議会を開催

添田町立小中学校の開校に向けて必要な準備、協議などを行うために令和3年10月に設置した添田町立小中学校開校準備協議会。令和4年度最初となる5回目の会議を、5月26日(木)に添田町役場で開催しました。協議会の委員は各校の保護者代表や学校関係者、地域代表など14人で構成され、学校施設整備部会（実施設計や学校の設備及び備品等に関すること）、教育課程部会（教育目標や教育課程等に関すること）、通学・学校運営支援部会（校名、校章、校歌、通学路、PTA等に関すること）の3つの専門部会に分かれて、多岐にわたる検討事項を協議しています。今回の協議会では、各学校のPTA会長の変更や津野小学校の休校による人員の変更があったため、改めて会長・副会長を選出し、添田町立小中学校の概要説明などを行いました。協議の内容などは、適時開校準備協議会だよりを作成して皆さんにお知らせします。また、協議会で上がった意見は町ホームページで公表します。



↑活発な意見が飛び交う協議会の様子

※これまでの協議会意見なども、町ホームページで公表しています。



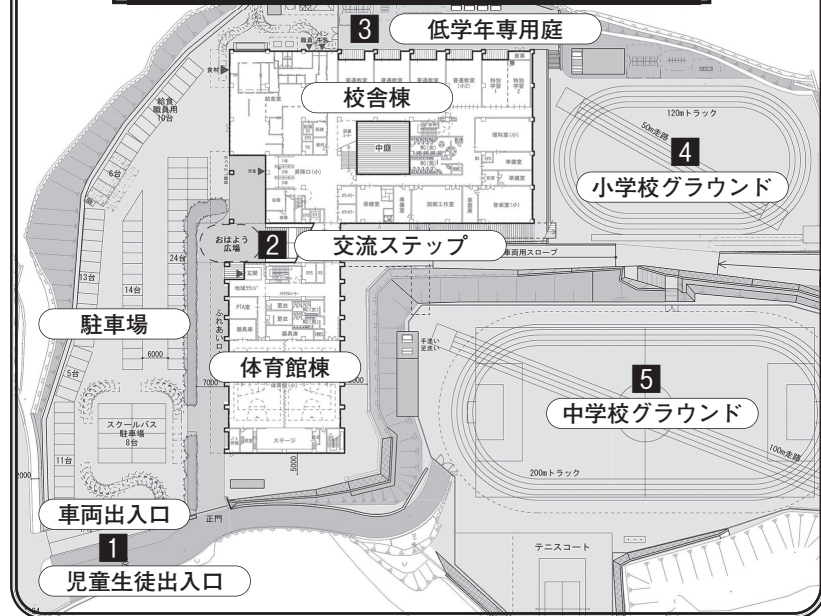
↑協議会意見は
こちらから

添田町立小中学校開校準備協議会委員

会長	加末 真洋	添田小 PTA 会長
副会長	原口 廣子	添田中 PTA 会長
	谷 政利	行政区長会長
	鈴見 聡	民生委員会会長
	吉竹 弘樹	津野学区保護者代表
	川津 圭一郎	中元寺小 PTA 会長
	小島 優太	落合小 PTA 会長
	鬼津 綾子	真木小 PTA 会長
	尾畑 昭一	学童保育代表
	益田 茂	添田小学校長
	藤田 昭介	中元寺小学校長
	長畑 理恵	落合小学校長
	相緒 英樹	真木小学校長
	中野 純孝	添田中学校長

図 町教育委員会学校教育課 (☎ 82-5963)

添田町立小中学校 配置図



施設配置の概要

❶敷地内の出入り口は児童生徒と車両それぞれに専用の出入り口を設置し、歩車分離を行います。❷「交流ステップ」の前には「おはよう広場」を設け、年代を超えた朝のあいさつ運動や小学校、中学校それぞれの学校行事、地域との活動など、様々な交流を促す計画としています。❸低学年教室の前に人工芝で整備した低学年専用庭を設置し、低学年の児童が思い切り遊べる空間とします。❹小学校グラウンドには120メートルトラックと50メートル直走路を整備し、周囲に屋外トイレ、倉庫、手洗い、足洗い場、遊具スペースを設置します。❺中学校グラウンドに

校舎各階の概要

▼1階
▽1年生、3年生の昇降口▽1年、2年生教室、特別教室▽自然採光、自然通風を取り入れるための中庭(4階まで吹き抜け)▽給食室▽ミニバスケットボールのコートを2面設置できる小学校体育館
▼2階
▽4年生、6年生の昇降口、来客用玄関▽3年生、6年生教室▽特別支援教室、通級指導教室、小学校職員室▽小学校グラウンドへ繋がるスロープの設置
▼3階
▽中学生昇降口、来客用玄関▽特別教室、中学校職員室▽小中共同利用できる多目的ホール、図書室▽校舎棟と体育館棟を繋ぐ屋内通路▽バスケットボールのコートを2面設置できる中学校体育館▽中学校グラウンドへ繋がるスロープの設置
▼4階
▽中学生教室▽特別教室、特別支援教室
※各階平面図などは、町ホームページで確認できます。

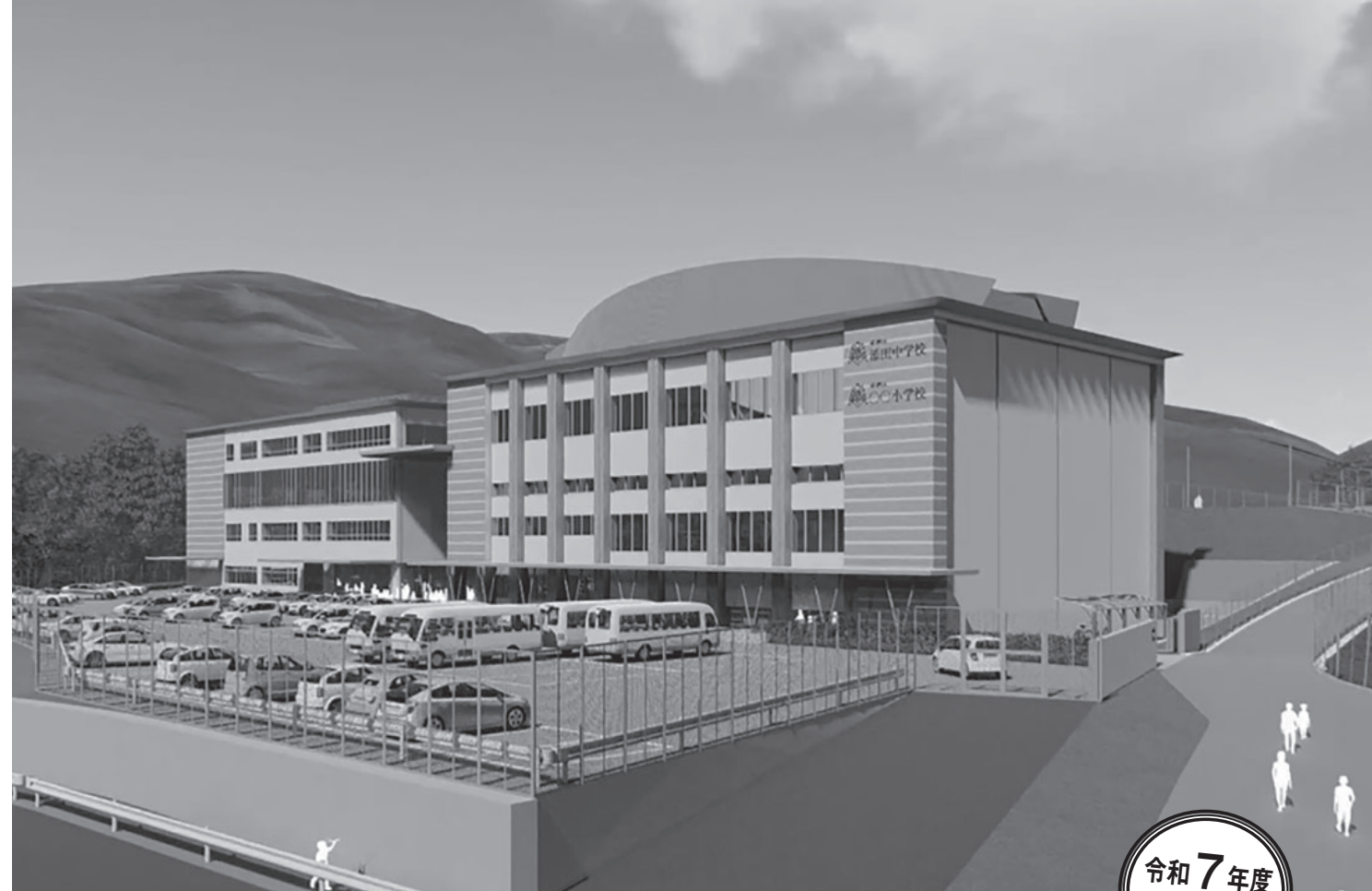


→校舎平面図は
こちらから



→校舎3Dイメージ
動画はこちらから

※3「特別教室」は、理科室、音楽室、図画工作室、美術室、技術室、家庭科室、ICT室、カウンセラー室などの教室。



令和7年度
開校予定

添田町立小中学校 基本設計の概要を お知らせします

令和3年10月から令和4年2月にかけて「開校準備協議会」や「学校施設整備部会」で協議検討し、添田町立小中学校の^{※1}基本設計が完成しました。この基本設計は、各学校に行ったアンケート調査の結果や、日常の教育活動に即した専門的な意見、開校準備協議会の意見を参考にして、学校と地域の思いを反映したものとなっています。

※基本設計の内容は、今年度協議検討している実施設計を進めるなかで、一部仕様などが変更となる可能性があります。

新校舎の概要

新校舎は地上4階建てで、中央の昇降口用階段「交流ステップ」を境に「校舎棟」と「体育館棟」に分かれています。
「校舎棟」は、1階と2階を小学校エリア、3階を中学校職員室と小中共有エリア、4階を中学校エリアとし、各諸室を配置します。校舎棟の中央に設ける中庭を中心として、この空間を囲むように各諸室を配置することで、外からの光を効率よく取り入れる構造としました。また、豊かで快適な学習環境の形成や環境学習への活用を目指し、内装の木質化を計画しています。
「体育館棟」は、1階と2階を小学校体育館、3階と4階を中学校体育館とします。1階、3階それぞれに校舎棟と繋がる屋内通路を設けます。体育館を重層化することで、限られた敷地で最大限体育館の面積が確保できます。
校舎南側にある「小学校グラウンド」へは交流ステップ2階の4年生、6年生昇降口から、体育館南側の「中学校グラウンド」へは交流ステップ3階の中学生昇降口から接続できるように設計し、敷地内の高低差を活かします。

※1「基本設計」とは、町の学校建設に対する要望や各種法規制などの条件を前提として、基本的な内容を図面などで明らかにすること。
※2「実施設計」とは、基本設計でつくられた図面を基に各部の詳細図、展開図、仕様書など細かな仕様を決定し図面などで明らかにすること。

令和4年度の免除申請は7月から

国民年金には保険料を免除する制度があります

国民年金には、経済的な理由などで保険料を納めることが困難な場合、申請をして認められると保険料の納付が免除もしくは猶予される制度があります。免除や納付猶予を受けず保険料の未納の状態が続くと、将来老齢基礎年金・遺族基礎年金が受けられない場合があります。

免除の承認期間は7月から翌年6月までです。令和4年度分(令和4年7月～令和5年6月分)の免除申請の受け付けが7月から始まりましたので、必要な人は早めに申請をしてください(申請から承認まで1か月程度かかります)。なお、所得が未申告の人は、免除審査ができませんので、住民課税務・滞納対策係で申告してください。



また、学生納付特例制度の申請も4月から受け付けを行っていますので、必要な人は申請をしてください。学生の納付猶予期間は令和4年4月から令和5年3月までの1年間です。対象外の学校もありますので詳しくは問い合わせください。

【手続きに必要なもの】

▷年金手帳または納付案内書など基礎年金番号がわかるもの ▷印鑑 ▷退職(失業)を理由とするときは「雇用保険被保険者離職票」などの写し ▷学生納付特例制度を申請する場合は在学証明書または学生証

【保険料月額納付額】

- ▶全額免除＝納付なし
- ▶3/4免除＝4,150円
- ▶半額免除＝8,300円
- ▶1/4免除＝12,440円
- ▶全額納付＝16,590円 ▶納付猶予＝納付なし
- ▶学生納付特例＝納付なし

※3/4免除・半額免除・1/4免除を受けた期間は、上記の保険料を納めなければ、未納と同じ扱いになりますので、注意してください。

☎ 役場住民課保険年金係 (☎ 82-5966)

65歳以上の皆さん

介護保険料額決定通知書を送付します

▶介護保険料決定通知書は7月下旬に郵送します

町民税や世帯の状況などで決定した令和4年度介護保険料額決定通知書を7月下旬に郵送します。

介護保険料を年金からの天引き(特別徴収)で納めている人は、今回決定した年間保険料額から4月・6月・8月に納めた仮徴収保険料の合計を差し引いた金額を、10月・12月・2月の3回にわけ、本徴収として年金天引きで納めます。

納付書、口座振替で納めている人は、8月から令和5年3月まで納めます。納付書払いはコンビニエンスストアでも行えます。

所得段階別の介護保険料は、福岡県介護保険広域連合のホームページなどで確認ください。

※災害や失業、新型コロナウイルス感染症の影響などやむを得ない理由で保険料を納めることが困難なときは、申請により保険料の減免や納付猶予が受けられることがあります。詳しくは問い合わせください。

※ATM(自動預払機)による詐欺事件が発生しています。還付金を含め、保険料に関して電話などで直接ATM操作をお願いすることは、絶対にありません。

▶限度額認定証の有効期限は7月31日まで

介護保険施設を利用するときの食費と居住費の負担を軽減する負担限度額認定証の有効期限は、7月31日☎までです。引き続き施設利用が必要な場合は、更新申請をしてください。

●対象者 老齢福祉年金受給者、生活保護受給者、本人・配偶者・世帯全員が非課税の人で預貯金などの合計額が基準額以下の人

●申請期限 7月29日☎

●必要なもの 申請書、同意書、すべての通帳などの写し

※配偶者がいる場合は配偶者の同意書とすべての通帳などの写し。

●提出先 役場保健福祉環境課福祉・高齢者支援係

☎ 役場保健福祉環境課福祉・高齢者支援係

(☎ 82-1232)

福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部

(☎ 49-1093)

後期高齢者医療保険に加入している皆さん

後期高齢者医療被保険者証(保険証)の更新を8月と10月に2回行います

▶8月から9月までの被保険者証は「水色」、10月以降の被保険者証は「桃色」です

現在の被保険者証(紫色)の有効期限は7月31日☎までです。8月1日☎からの被保険者証(水色)は7月下旬に郵送(簡易書留)します。有効期限は9月30日☎までの2か月間となります。8月、9月の2か月間は新しい水色の被保険者証を医療機関の窓口に表示してください。7月28日☎までに新しい被保険者証が届かない場合は、役場住民課保険年金係まで問い合わせください。

また、10月1日☎から使える被保険者証(桃色)は9月下旬に再度郵送(簡易書留)します。

▶被保険者証の自己負担割合の確認を

8月に更新される被保険者証の医療費の自己負担割合は1割または3割です。前年中の所得をもとに8月から翌年9月までの自己負担割合の判定を行います。自己負担割合は原則1割ですが、同じ世帯の被保険者のいずれかの人の住民税課税所得が145万円以上の場合には3割負担となります。ただし、住民税課税所得が145万円以上であっても、次の①または②に該当する場合は1割負担となります。

- ①同じ世帯の被保険者が2人以上の場合
同じ世帯の被保険者全員の収入合計額が520万円未満
- ②同じ世帯の被保険者が本人のみの場合(①か②に該当)
①本人の収入が383万円未満
②本人と同じ世帯の70歳から74歳までの人の収入の合計額が520万円未満

▶10月1日から一定以上の所得のある被保険者の医療費窓口負担が2割になります

後期高齢者医療の被保険者で、一定以上の所得がある人は、現役並み所得者(3割負担)を除き医療費の窓口負担が10月1日から「2割」になります。制度のしくみや対象となるかどうかの判定方法など、詳しくは広報そえだ8月号でお知らせします。

▶限度額認定証の有効期限は7月31日まで

限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限は7月31日☎です。限度額認定証をすでに持っている人で今年度も同様に認定証を発行できる条件の人には、8月1日☎からの新しい限度額認定証を7月下旬にお届けします。なお、新たな限度額認定証の交付は窓口での申請手続きが必要です。

【手続きに必要なもの】

▷被保険者証 ▷マイナンバーカードや運転免許証など顔写真付きの本人確認書類
▷その他(非課税証明書や入院期間が確認できるものなどが必要な場合があります)



☎ 役場住民課保険年金係 (☎ 82-5966)

文化振興を通じて一緒に町を盛り上げませんか

添田町文化連盟では新規会員を募集しています

添田町文化連盟は300人の会員で構成され、秋の総合文化祭の発表や地域文化の向上を目的に、美術や音楽、生活芸能、文芸、鑑賞部門などで活動しており、新規会員を随時募集しています。会員になると、オークホールなどの施設使用料の割引を受けることができます。各団体の見学や、入会の申し込みなど、気軽に問い合わせください。

- 入会資格 町内で文化活動を行う団体および個人(町内居住者と在職者)、文化団体に加入している町外居住者
- 年会費 年額個人1,000円
- 活動内容 総合文化祭や部門別団体発表会の開催
※研修や親睦事業も実施しています。
- ☎ オークホール (☎ 82-2559)





身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。



休日、放課後学習を支援します 英峰塾、英峰日進塾、学びっ子教室

基礎学力の向上などを目的に、高校受験を目指す添田中学3年生を対象とする「英峰塾」、学校の授業だけでなく、放課後学習が学力の向上に必要なことから、その定着を目的に町内小学校5年、6年生と添田中学1年、2年生を対象とする「英峰日進塾」、そして勉強する習慣をつけ、勉強が楽しくなるように学習支援サポーターと学ぶ、添田小学校1年、2年生を対象とする「学びっ子教室」が6月から始まりました。それぞれの教室は児童生徒が自主的に勉強に取り組むよう希望制となっていて、途中参加もできます。希望する児童生徒は気軽に学校まで問い合わせください。

↓ 静かな環境で集中して勉強する中学3年生



英峰塾の様子

↓ 学習支援サポーターの前でプリントの採点を待つ児童



学びっ子教室の様子



英峰日進塾(小学生)の様子



英峰日進塾(中学生)の様子

↑ 英峰日進塾では福岡県立大学の学生や学習支援サポーターのきめ細やかな指導が受けれます

魅力満載の添田町をたっぷり紹介

KBC テレビ・ラジオ「ふるさとWish」

5月23日から29日までの1週間、KBCのテレビとラジオで添田町の特集があった「ふるさとWish」。5月26日はタレントの波田陽区さんが町長室からラジオで生中継しました。藤川椎茸園のLOGS（椎茸のパテ）を試食した波田さんは「旨味がギュッと入ってて、ワインが飲みたくなります」と話していました。



↑ 波田さん⑤に町の魅力やイベントを紹介する寺西町長⑥

おいしいお米に育ちますように

中元寺小学校で田植え体験

中元寺小学校の5年生7人が5月25日、学校近くの田んぼで田植え体験を行いました。中元寺の自然を愛する会（宮金美樹会長）の皆さんの指導の中、児童たちは泥まみれになりながら、宮金さんが運転する田植え機に乗ったり、「米作りで大変なことは何ですか」など、様々な質問をしながら楽しく苗を植え付けました。



↑ 水を含んだ泥にも楽しみながら田植えをする児童たち

清楚で可憐な花を楽しむヤマアジサイ

英彦山花園で100株のヤマアジサイが開花

6月中旬、英彦山花園にアジサイシーズンの到来をつけるヤマアジサイの開花が始まりました。ヤマアジサイは、セイヨウアジサイほど派手ではないですが、小さく控えめなかわいい花をつけます。見頃は6月末頃までですが、7月からはセイヨウアジサイやセキカヤアジサイなど約千株のアジサイが見頃を迎えます。



↑ 水色やうす紫色のかわいい花をつけたヤマアジサイ

手作り人形やさげもんに囲まれて

中島家で手作り小物展

国指定重要文化財中島家住宅で6月18日から7月3日までの開館日に「手づくり小物展」が開催され、さげもん教室の講師をしている中山貴代子さんと生徒さんが手作りの人形などが中島家住宅の1階に展示されました。訪れた女性たちは「歴史と趣ある中島家にたくさんの人形がいいですね」と話していました。



↑ たくさんの手作り人形などが整然と飾られていました



↑ (上段左から)佐藤奨学金を受ける草本律音さん、梶原蒼汰さん、寺西町長、高瀬教育長、中山奨学金を受ける吉田愛沙姫さん、山口姫生さん、(下段左から)佐藤知也さんの甥の小黑克明さん、中山麻子さん

「ハボタン」で農産局長賞を受賞

令和3年度福岡県花き品評会

令和3年度福岡県花き品評会物産の部で農産局長賞を獲得した新谷太志さん(上津野)が、6月9日、受賞の喜びを町長に報告しました。新谷さんは5年前、Uターンで津野に帰町した後就農し、現在は花きを中心に生産しています。「夏に向かい今はケイトウやヒマワリの出荷が増えています」と話す新谷さんは、昨年の11月に行われた品評会に精魂込めて育てたハボタンを出品したところ、出品総数148点の中から農林水産大臣賞に次ぐ農産局長賞を見事獲得しました。



↑ 新谷さんが出品したハボタン(品目名:恋姿)



↓ 「初めての出品でこのような賞を頂き、とても光栄です」と寺西町長⑥に報告した新谷さん⑤

1年間の安全な登山を祈願

第56回英彦山山開き登山安全祈願祭

快晴となった5月29日、英彦山神宮奉幣殿でコロナ禍の影響で昨年、一昨年と中止になった英彦山山開き登山安全祈願祭が3年ぶりに行われました。今回で56回の歴史を数える山開き安全祈願祭。英彦山中岳山頂にある英彦山神宮上宮での山頂祭は、現在上宮が老朽化のため立ち入り禁止となっていることから行われませんでした。祈願祭が行われた奉幣殿では登山愛好家など500人以上が集まり、1年間の安全を祈願しました。祈願祭終了後は、恒例の記念手ぬぐいが配られました。梅雨が明ければ本格的な夏山シーズンの到来。皆さんも、英彦山登山を満喫してみませんか。



↑ 記念手ぬぐいのデザインは国指定天然記念物「鬼杉」と今年神宮に奉納された「鬼杉不動」です



ひまわり
山本 姫愛莉ちゃん
7月14日生①・豊川

甘えん坊な姫愛莉ちゃん♡これから
もすくすく元気に育ってね(*^▽^*)♡



田中 いろはちゃん
7月19日生④・添田西

4才のお誕生日おめでとう☆お
しゃべり、おしゃれが大好きな
いろは♡生まれてきてくれてあ
りがとう(人血人)ノ



ゆう
平尾 悠ちゃん
7月26日生④・真木

♡はっぴーばーすでー♡いつもマ
イペースなゆうくんにいやされて
いるよ！だいすきなゆうくんいつ
もありがとう



きあ
八城 姫空ちゃん
7月29日生③・峰地

姫空ちゃん③おめでとう*
(人血人)/(*兄弟仲良く元気に大き
くなってね♡

8月生まれの
締め切りは、
7月15日金です。



未就学児のお子さんの写真を募集します

- ①お子さんの写真 ②お子さんの氏名
③名前の読み方 ④誕生日 ⑤年齢
⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内)
⑧保護者の連絡先を下記アドレスに送
信してください。

役場総務課窓口でも受け付けます。

送信先

koho@town.soeda.fukuoka.jp

問 役場総務課広報・秘書係(☎82-4000)



まちかど特派員投稿

大きなジャガイモにビックリ!!

時津勢子さん(上落合二)からの投稿です



↑採れたジャガイモは時津さんの顔と同じくらいの大きさでした

5月27日、上落合二区の時津勢子さんが中元寺にある畑にジャガイモを掘りに行くと、なんと500グラムにもなる巨大なジャガイモが採れました。ふつうサイズのジャガイモは、130グラムから150グラムくらいなので、この巨大なジャガイモは約4個分の大きさです。平成24年に三つ子のナスを、平成29年には四つ子のナスを収穫しているので、次は五つ子のナスの収穫ができればと思っていたところに、今回の大きなジャガイモが収穫できました。「嫁いで63年、野菜を育ててきたなかで一番大きなジャガイモがとれてビックリしました。今は野菜が高いので大事に美味しくいただきます」と笑顔で話す珍野菜づくり名人の時津さん。いつも投稿ありがとうございます。



↑500gのじゃがいも

7月1日から31日は「同和問題啓発強調月間」です

平成28年度に部落差別解消推進法が施行し、平成31年3月には福岡県で、9月には添田町でも「部落差別の解消の推進に関する条例」が施行されました。

出身地などを理由にした就職や結婚に対する差別に加え、近年ではインターネット上での差別書込みなどの新たな部落差別問題が発生しています。偏見や差別に基づくこうした行為は、他者の人格や尊厳を傷つけるものであり、決して許されるものではありません。

部落差別は日本の歴史の中でつくりだされた固有の人権問題です。そのような部落差別をはじめとした一切の差別をなくするため、毎年7月を「同和問題啓発強調月間」と定め、同和問題に対する正しい知識と認識を深めるために、さまざまな取り組みを実施しています。

同和問題の解決には一人ひとりが正しい知識を学び、理解することが大切です。誤った偏見や認識が人権を侵害することにつながるということを自覚しなければいけません。

町では人権・同和問題を正しく理解し意識の高揚が図れるよう、職場・街頭啓発や講演会などの取り組みを実施し、「人権が尊重され、安心して心豊かに暮らせる添田町」の実現に向けて、差別のないまちづくりを進めています。

期間中の主な取り組み

- ▽街頭・職場啓発
- ▽人権啓発のぼり旗、懸垂幕の設置
- ▽防災無線による啓発
- ▽人権講演会の開催 など

人権講演会を開催します

部落差別をはじめ、さまざまな人権問題の正しい理解と、差別意識の解消をめざし、明るく住みよい社会をつくるため、そして、広く町民の人権意識の高揚を図ることを目的に人権講演会を開催します。入場は無料で、どなたでも参加できます。

皆さんの参加をお待ちしています。

▽とき 7月20日(木)

19時開演(18時30分開場)

▽ところ オークホール

▽演題 人権確立社会を求めて

▽講師 阿久澤 麻理子さん(大阪公立大学都市経営研究科人権問題研究センター教授)

※講演には手話通訳が付きまします。また、事前予約不要の無料託児も用意しています。

問 町教育委員会社会教育課人権同和推進係(☎82-5800)

文芸歳時記

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

父も逝き母も逝きたる闇深き

我がふるさとに梟の鳴く 五十嵐田鶴

老いといふ心積りは我なりに

決めてはいても迷ひ多々あり 荒巻ミサ子

クロス・ワード興味ましくる難問に

すぎゆく一日空うすぐもる 福富 廣枝

ウクライナのニュースに思ふ我が国も

加害者たりし時代ありしと 大塚 富江

【短歌 投稿】

ほんのりとけむりて浮かぶ路地あかり

雨滴は続くせつなきまでに 独活山強実

八年を過ぎたるインコ機嫌悪し

人なら老いの胸中なりや 櫻木マサ子

前ぶれもなく訪れし貴奴(癌)

抗ひの返しに髪うばいゆく 仲摩 直子

言葉では埋め尽くせず抱き締める

その両の手に思いを込めて 佐藤 直

そよぐ髪乙女舞い来て幾山川

ふけゆく夜の風の音きく 柳瀬 一徳

【俳句 投稿】

奉幣殿空に溶けゆくほととぎす

母の日や肩をタントンお小遣い 伊勢村 稔

ほととぎす啼きつる方との曇り

寺本 紀子 島津余史衣

麦秋や宿場に残る翁の碑

浄土への道のり遠くアマリリス 伊井寸美子

あかときのばさと崩るる牡丹かな

おさなき手おたまじやくしのおちよぽ口 斎藤智寿子

あじさいの葉にかまきりや蜘蛛をだく 山本 仁恵

【川柳 投稿】 立花 克明

戦争やコロナの終息日々祈る 柳瀬 満子

日々平穏それが何より宝物

原田 祥二郎 原田 順子

◎8月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します

7月15日金までに役場総務課に投稿してください。

1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

問 役場総務課広報・秘書係(☎82-4000)

試験・募集

自衛官採用試験

●第3回自衛官候補生

▼試験日 7月22日(金)、23日(土)

(WEB試験)

▼受付期限 7月15日(金)

▼受験資格 日本国籍を有する

18歳以上32歳

までの人

【就職説明会】

▼とき 7月31日(日)10時～15時

(随時受付)

▼ところ たがわ情報センター

(田川市)／参加無料、予約不要

※就職説明会は平日に随時行っ

ています。ご都合に合わせて出張

説明も可能です。気軽に問い合

わせください。

福岡県職員採用試験

●就職氷河期世代を対象

▼試験日 8月21日(日)

▼採用予定 行政／5人、教育

行政／2人、警察行政／1人

▼試験地 福岡工業大学または

吉塚合同庁舎(いずれも福岡市)

▼受付期限 7月15日(金)(当日

をせください。

福岡県職員採用試験

●就職氷河期世代を対象

▼試験日 8月21日(日)

▼採用予定 行政／5人、教育

行政／2人、警察行政／1人

▼試験地 福岡工業大学または

吉塚合同庁舎(いずれも福岡市)

▼受付期限 7月15日(金)(当日

をせください。

福岡県職員採用試験

●就職氷河期世代を対象

▼試験日 8月21日(日)

▼採用予定 行政／5人、教育

行政／2人、警察行政／1人

▼試験地 福岡工業大学または

吉塚合同庁舎(いずれも福岡市)

▼受付期限 7月15日(金)(当日

をせください。

福岡県職員採用試験

●就職氷河期世代を対象

▼試験日 8月21日(日)

▼採用予定 行政／5人、教育

行政／2人、警察行政／1人

▼試験地 福岡工業大学または

吉塚合同庁舎(いずれも福岡市)

▼受付期限 7月15日(金)(当日

をせください。

福岡県職員採用試験

●就職氷河期世代を対象

▼試験日 8月21日(日)

▼採用予定 行政／5人、教育

行政／2人、警察行政／1人

▼試験地 福岡工業大学または

吉塚合同庁舎(いずれも福岡市)

▼受付期限 7月15日(金)(当日

をせください。

福岡県職員採用試験

●就職氷河期世代を対象

▼試験日 8月21日(日)

▼採用予定 行政／5人、教育

行政／2人、警察行政／1人

▼試験地 福岡工業大学または

吉塚合同庁舎(いずれも福岡市)

▼受付期限 7月15日(金)(当日



添田町を元気に!

地域おこし協力隊通信

Vol. 30



役場1Fに、コワーキングスペースがOPEN!

こんにちは。空き家対策推進員の高瀬です。
役場の1階の空きスペースをリニューアルし、町民・来客者・職員など、誰でも使える“コワーキングスペース”として整備しました。設置している家具の一部は、町内の皆さんと一緒に*DIYして作りました。

打合せや休憩、仕事や勉強など、ご自由にお使いください。また、新たに設置した看板には空き家情報などをピックアップして掲示しています。合わせてチェックしてみてください!



※DIYとは、「Do It Yourself」の略語で「自分自身でやる」との意味。自分自身で身の回りのものを作ったり、修繕したり、アレンジしたりすること。

消印有効)／インターネット

での申し込みは7月12日(火)

▼受験資格 ①③の要件をす

べて満たす人 ①昭和45年4

月2日から昭和61年4月1日

までに生まれた人 ②令和3

年7月1日から令和4年6月

30日までの間に正規雇用労働

者として雇用されていない人

③平成29年7月1日から令和

4年6月30日までの間に正規

雇用労働者としての雇用期間

が通算1年以下の人

●民間企業等職務経験者

▼試験区分 行政・行政(DX)

▼試験日 8月21日(日)

▼試験地 福岡工業大学(福岡市)

▼受付期限 7月22日(金)(当日

をせください。

福岡県職員採用試験

●就職氷河期世代を対象

▼試験日 8月21日(日)

▼採用予定 行政／5人、教育

行政／2人、警察行政／1人

▼試験地 福岡工業大学または

吉塚合同庁舎(いずれも福岡市)

▼受付期限 7月15日(金)(当日

をせください。

福岡県職員採用試験

●就職氷河期世代を対象

▼試験日 8月21日(日)

▼採用予定 行政／5人、教育

行政／2人、警察行政／1人

▼試験地 福岡工業大学または

吉塚合同庁舎(いずれも福岡市)

▼受付期限 7月15日(金)(当日

をせください。

福岡県職員採用試験

●就職氷河期世代を対象

▼試験日 8月21日(日)

▼採用予定 行政／5人、教育

行政／2人、警察行政／1人

▼試験地 福岡工業大学または

吉塚合同庁舎(いずれも福岡市)

▼受付期限 7月15日(金)(当日

をせください。

福岡県職員採用試験

●就職氷河期世代を対象

▼試験日 8月21日(日)

▼採用予定 行政／5人、教育

行政／2人、警察行政／1人

▼試験地 福岡工業大学または

吉塚合同庁舎(いずれも福岡市)

▼受付期限 7月15日(金)(当日

をせください。

福岡県職員採用試験

●就職氷河期世代を対象

▼試験日 8月21日(日)

▼採用予定 行政／5人、教育

※詳しくは問い合わせください。また、福岡県ホームページでも確認



※申込方法など詳しくは問い合わせ、またはホームページを確認ください。



北九州いのちの電話 ボランティア相談員募集

▼募集人数 約30人

▼募集条件 20歳から68歳まで

の人で、養成講座

に参加し認定を受

け、相談員として

ボランティア活動

ができる人

▼養成期間 10月8日(土)から令

和6年2月(講座・実習)

▼受講料 3万円(テキスト代・

一泊研修費を含む)

▼申込期限 9月20日(火)

▼参加方法 ①会場参加(先着

をせください。

福岡県職員採用試験

●就職氷河期世代を対象

▼試験日 8月21日(日)

▼採用予定 行政／5人、教育

行政／2人、警察行政／1人

▼試験地 福岡工業大学または

吉塚合同庁舎(いずれも福岡市)

▼受付期限 7月15日(金)(当日

をせください。

福岡県職員採用試験

●就職氷河期世代を対象

▼試験日 8月21日(日)

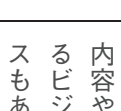
▼採用予定 行政／5人、教育

行政／2人、警察行政／1人

▼試験地 福岡工業大学または

吉塚合同庁舎(いずれも福岡市)

認定できます。
福岡県人事委員会事務局任用課(☎092-643-3956)



公共職業訓練生(9月生)を募集します

離職などで再就職を希望する人を対象に、専門知識や技能を学ぶ6か月間の訓練です。

福岡県地方裁判所事務局人事課任用係(☎092-981-9642)

おおよび面接

※実践的な職業訓練を受講する前に、就職意欲を高めるための内容やビジネススマナーを実施するビジネススキル講習付きコースもあります。詳しくは問い合

わせます。

福岡県人事委員会事務局任用課(☎092-643-3956)

訓練期間 9月1日(土)～令和

5年2月28日(火)

訓練科名 ものづくり

溶接科/定員

15人

対象者 公共

職業安定所(ハローワーク)

に求職を申込みしている人

▼受講料 無料(教科書・作業

着などは自己負担)

▼募集期限 8月9日(火)

▼入所選考 8月18日(金)／筆記

おおよび面接

※実践的な職業訓練を受講する前に、就職意欲を高めるための内容やビジネススマナーを実施するビジネススキル講習付きコースもあります。詳しくは問い合

わせます。

福岡県人事委員会事務局任用課(☎092-643-3956)

訓練期間 9月1日(土)～令和

5年2月28日(火)

訓練科名 ものづくり

溶接科/定員

15人

対象者 公共

職業安定所(ハローワーク)

に求職を申込みしている人

▼受講料 無料(教科書・作業

着などは自己負担)

▼募集期限 8月9日(火)

▼入所選考 8月18日(金)／筆記

おおよび面接

※実践的な職業訓練を受講する前に、就職意欲を高めるための内容やビジネススマナーを実施するビジネススキル講習付きコースもあります。詳しくは問い合

わせます。

福岡県人事委員会事務局任用課(☎092-643-3956)

訓練期間 9月1日(土)～令和

5年2月28日(火)

訓練科名 ものづくり

溶接科/定員

15人

対象者 公共

職業安定所(ハローワーク)

認定できます。
福岡県人事委員会事務局任用課(☎092-643-3956)



公共職業訓練生(9月生)を募集します

離職などで再就職を希望する人を対象に、専門知識や技能を学ぶ6か月間の訓練です。

福岡県地方裁判所事務局人事課任用係(☎092-981-9642)

おおよび面接

※実践的な職業訓練を受講する前に、就職意欲を高めるための内容やビジネススマナーを実施するビジネススキル講習付きコースもあります。詳しくは問い合

わせます。

福岡県人事委員会事務局任用課(☎092-643-3956)

訓練期間 9月1日(土)～令和

5年2月28日(火)

訓練科名 ものづくり

溶接科/定員

15人

対象者 公共

職業安定所(ハローワーク)

に求職を申込みしている人

▼受講料 無料(教科書・作業

着などは自己負担)

▼募集期限 8月9日(火)

▼入所選考 8月18日(金)／筆記

おおよび面接

※実践的な職業訓練を受講する前に、就職意欲を高めるための内容やビジネススマナーを実施するビジネススキル講習付きコースもあります。詳しくは問い合

わせます。

福岡県人事委員会事務局任用課(☎092-643-3956)

訓練期間 9月1日(土)～令和

5年2月28日(火)

訓練科名 ものづくり

溶接科/定員

15人

対象者 公共

職業安定所(ハローワーク)

に求職を申込みしている人

▼受講料 無料(教科書・作業

着などは自己負担)

▼募集期限 8月9日(火)

▼入所選考 8月18日(金)／筆記

おおよび面接

※実践的な職業訓練を受講する前に、就職意欲を高めるための内容やビジネススマナーを実施するビジネススキル講習付きコースもあります。詳しくは問い合

わせます。

福岡県人事委員会事務局任用課(☎092-643-3956)

訓練期間 9月1日(土)～令和

5年2月28日(火)

訓練科名 ものづくり

人の動き

5月末日現在（ ）は前月比

- 人 口 8,942人（－18人） ●出生 3人
- 男 性 4,209人（－8人） ●死亡 11人
- 女 性 4,733人（－10人） ●転入 13人
- 世帯数 4,551世帯（－13世帯） ●転出 23人

相談

- 心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）
7月19日☎、8月2日☎
- 補聴器相談（役場ロビー）
7月13日☎、8月10日☎（13時～）
- 無料法律相談会
（福岡法務局田川支局／13時～16時）
7月12日☎、8月9日☎
※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
☎ 法テラス福岡（☎ 050-3383-5502）
- こころの健康相談（田川保健福祉事務所／予約制）
7月12日☎（10時～）、7月28日☎（14時～）
☎ 田川保健福祉事務所健康増進課（☎ 42-9307）
- 女性の健康相談・不妊相談（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／予約制）
8月3日☎（13時30分～16時30分）
☎ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎ 0948-29-0277）

警察署からのお知らせ

- 性犯罪のない街、田川をつくりました
性犯罪は被害者の身体だけでなく、被害後の生活もままならないほどの苦しみを与える場合があります。社会全体で「性犯罪は許さない」という気運を高めましょう。【防犯対策】①ながら歩きしない② SNS での出会いに注意③帰宅後すぐに施錠

5月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
物件事故	13(+4)	34
人身事故	1(－1)	6
死亡者	0(±0)	0
負傷者	2(－1)	8

☎ 田川警察署（☎ 42-0110）

納期限のお知らせ

- 8月1日☎が納期限です
 - ▷固定資産税（2期）
 - ▷国民健康保険税（1期）
 - ▷後期高齢者医療保険料（1期）

☎ 役場住民課税務・滞納対策係（☎ 82-1234）

バス協会からのお知らせ

- 7月は車内事故防止キャンペーン月間です
走行中に席を離れると思わぬけがをする場合があります。降りるときはバスが停留所に着き、扉が開いてから席を立ててください。また、高速バスや貸切バスでのシートベルトの着用が義務化されています。安全のためにご協力をお願いします。

子育て講演会

「子育て上手は生き方上手」

楽しく明るく前向きな気持ちになるお話を聞いて、あなたもハッピーになりませんか。 妊婦さんの参加もお待ちしております。

- ◎と き 7月29日☎ 10時30分～11時30分
- ◎ところ 添田町児童館
- ◎定 員 10組／要予約
- ◎講 師 梶屋 玲子さん（カラー＆心理カウンセラー）
- ☎ 添田町地域子育て支援センター（☎ 85-0888）



- ▼性 状 粒 状
- ▼成分 窒素461％、リン289％、カリ0.5％以下、炭素比7
- ▼堆肥を無料で提供します
田川地区クリーンセンターでは、毎月、予約先着順で堆肥を無料で提供しています。
- ☎ 役場保健福祉環境課環境保全係（☎ 82-1232）
- ▼撤去に至ったケースもありです。町のルールを守って、適正にゴミを出しましょう。
- ▼安易なポイ捨ても不法投棄です。発見した場合は警察に通報しており、投棄者を特定し、撤去に至ったケースもありです。町のルールを守って、適正にゴミを出しましょう。
- ▼などに捨てる行為を指します。安易なポイ捨ても不法投棄です。発見した場合は警察に通報しており、投棄者を特定し、撤去に至ったケースもありです。町のルールを守って、適正にゴミを出しましょう。



- ▼荷姿 10キロ入り袋詰め
- ▼原料 し尿・浄化槽汚泥
- ▼予約方法 ①電話（☎ 63-4140）②田川地区クリーンセンター窓口（大任町）
- ▼配布日時 平日9時～16時（12時～13時は除く）
- ※生産量には限りがあります。在庫状況などにより、来所時にお渡しできる場合もあります。※発送は行っていない。
- ☎ 田川地区広域環境衛生施設組合田川地区クリーンセンター（☎ 63-4140）
- ▼とき 8月21日☎ 14時（開場13時30分）

- ▼ところ オークホール
- ▼入場料 500円（全席自由）
- ▼出演 添田町在住の音楽家など
- ☎ オークホール（☎ 82-2559）
- ▼そえだ花火大会は中止します
例年、8月第一週の土曜日に開催していましたが「そえだ花火大会」は、新型コロナウイルス感染症の状況から、来場者の安全確保と感染防止策を第一に考え、今年度も中止としました。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。
- ☎ 役場まちづくり課観光振興係（☎ 82-1236）



- ▼ご協力ありがとうございました
5月31日までウクライナでの人道支援のために、救援金を募集しました。皆さんからお寄せいただいた募金102,223円は日本赤十字社を通じてウクライナでの人道危機対応やウクライナからの避難民を受け入れる国々での救援活動を支援するために役立てられます。温かいご支援に心よりお礼申し上げます。



- 添田町社会福祉協議会へ
- ▼香典返し ▼三笠敏男（町四）
- ▼敬竹村クニエ（伊原）（令和4年6月14日現在）
- ▼ありがとうございます（敬称略）

◎犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

7月は”社会を明るくする運動”強調月間・再発防止啓発月間です

社会を明るくする運動～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社

会を築くための全国的な運動です。住民の皆さんが、地域環境の浄化を心がけ、罪を犯した人たちや非行をした少年の立ち直りを温かい目で見守りつつ、援助の手を差し伸べ、明るい社会を作りましょう。



お知らせ

- 司法書士による
相続・遺言無料相談会
▼相談期間 7月19日☎～8月31日☎
- ▼ところ 福岡県司法書士会会員事務所
※最寄りの司法書士事務所を紹介しします。相談日時は紹介先の司法書士と調整ください。
- ☎ 司法書士総合相談センター（☎ 0570-783-544）
- ▼調停手続相談会
家庭内・親族間の問題や交通事故のトラブルなど、身近で起



- この争いの解決手段の一つに調停制度があります。調停制度に必要な手続きなどについて民事調停委員と家庭調停委員が無料で相談に応じます。
- ▼とき 7月20日☎ 10時～15時
- ▼ところ 田川青少年文化ホール（田川市）
- ☎ 福岡地方・家庭裁判所田川支部（☎ 42-0163）
- ▼困りごと無料巡回相談会
相談員が困りごとをお聞きし、解決に向けて、必要な支援・手続きに繋ぐ相談支援を行います。
- ▼とき 7月21日☎ 10時30分～12時、13時～14時30分
／要事前予約
- ▼ところ 添田



- ▼ところ オークホール
- ▼入場料 500円（全席自由）
- ▼出演 添田町在住の音楽家など
- ☎ オークホール（☎ 82-2559）
- ▼そえだ花火大会は中止します
例年、8月第一週の土曜日に開催していましたが「そえだ花火大会」は、新型コロナウイルス感染症の状況から、来場者の安全確保と感染防止策を第一に考え、今年度も中止としました。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。
- ☎ 役場まちづくり課観光振興係（☎ 82-1236）

- ▼ところ オークホール
- ▼入場料 500円（全席自由）
- ▼出演 添田町在住の音楽家など
- ☎ オークホール（☎ 82-2559）
- ▼そえだ花火大会は中止します
例年、8月第一週の土曜日に開催していましたが「そえだ花火大会」は、新型コロナウイルス感染症の状況から、来場者の安全確保と感染防止策を第一に考え、今年度も中止としました。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。
- ☎ 役場まちづくり課観光振興係（☎ 82-1236）

サポステからのお知らせ

- ▼支援内容 個別相談、各種セミナー、就労体験など
- ▼予約受付・相談日時 月～土 10時～17時（祝日・年末年始を除く）
- ☎ 筑豊若者サポートステーション（☎ 0948-26-3031）
- ▼不法投棄は犯罪です
不法投棄とは、廃棄物を適正に処理せず、みだりに道路や山

明るく豊かな未来のために

大切な一票
忘れずに投票しましょう



●第26回参議院議員通常選挙

- ▶投票日 7月10日☎
- ▶投票時間 7時～18時
- ▶入場券 クリーム色のハガキ

◆期日前投票

- ▶期間 6月23日☎～7月9日☎
- ▶時間 8時30分～20時
- ▶場所 役場1階特1会議室

●添田町長選挙および添田町議会議員一般選挙

- ▶投票日 7月17日☎
- ▶投票時間 7時～18時
- ▶入場券 水色のハガキ

◆期日前投票

- ▶期間 7月13日☎～16日☎
- ▶時間 8時30分～20時
- ▶場所 役場1階特1会議室

※期日前投票をする人は、入場券裏面の「宣誓書」に自宅などで必要事項を記入し持参すると受付が短時間で行えます。
※投票所では、マスクの着用やアルコール消毒、周りの人との距離を保つなど新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。

☎ 町選挙管理委員会（☎ 82-1231）



30%もお得!

添田町プレミアム商品券

問 添田町商工会 (☎82-0244)

使用期間

7月30日☎～令和5年1月29日☎

予約販売

※予定数量(10,000冊)を超えた場合は抽選となります。

●申込方法

申込書に必要事項を記入し、免許証や保険証などの本人確認書類の写しを添付して、原則郵送にて申し込み(家族分同封可)。書類内容を確認した後に引換券を発送します

※FAXでの申し込みは不可。※予約購入は添田町在住の人限定。

●購入限度

1人あたり4冊まで(代理購入不可、窓口販売との重複購入不可)

●引換期間

7月30日☎～8月5日☎(期間内に引き換えを行わない場合は予約無効)

●引換場所

7月30日☎・31日☎ ▶▶▶ オークホールロビー 10時～15時

8月1日☎～5日☎ ▶▶▶ 添田町商工会 9時～16時

窓口販売

※予約販売で完売した場合は、窓口販売はありません。

●販売期間

8月8日☎～完売まで 9時～16時(土日祝は除く)

●販売場所

添田町商工会

●購入限度

1人あたり4冊まで(代理購入不可、予約販売との重複購入不可)

※町外在住の人でも購入可。



申請不要

添田町生活応援券

●対象

令和4年6月1日に町内に住民票がある人

●商品券

1人=1万円(500円券×20枚)

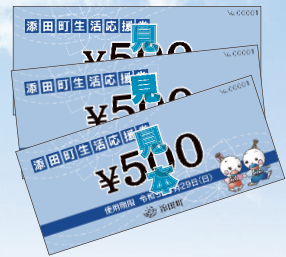
●発送

世帯主に世帯全員分をまとめて、8月上旬から順次発送

●使用期限

令和5年1月29日☎まで

※全世界帯に到着するまで1か月程度かかりますので、お手元に届くまでお待ちください。



広報そえだ 町長室

疑問に答えます第3弾です。これまで議会でも議論され、広報でもお知らせはしていましたが、最近皆様からよく聞かれます「特別養護老人ホームそえだ」・「英彦山温泉しゃくなげ荘」の2点について、改めて現状等答えさせていただきます。

▼「特別養護老人ホームそえだ」についてです。現在、社会福祉法人光和苑がノウハウを活かし利用者のサービス向上に向け運営しています。「特別養護老人ホームそえだ」はこれまで町から添田町社会福祉協議会に運営委託がなされてきました。国の委託制度が変更され、一定の期間を定めて運営する指定管理者制度が導入されました。当時、赤字額が1千300万円とかなりな額に上っていました。収入1億8千500万円に対し、支出は1億9千800万円、そのうち人件費は1億3千800万円と支出の69%を占めていました。特別養護老人ホームは24時間365日、介護サービスの提供が必要です。民間の経験・実績等ノウハウを必要とするものです。制度変更により、期間ごとに指定管理者を公募し決めなければなりません。指定管理者が変われば、その都度慣れるまで利用者が困惑します。また、今のままでの運営では、町の負担が増える可能性があります。これらのことから継続的にノウハウ等を持った民間の社会福祉法人に譲渡しその責任で運営してもらう事が利用者にとっても最も良い事だと有識者会議での提言もありました。これらを総合的に勘案し、譲渡先を新たに公募したところ、添田町社会福祉協議会を含む2つの社会福祉法人から応募があり、慎重審査の結果、現在の社会福祉法人光和苑に決定したところです。但し、現状として建物の場所が洪水浸水想定区域にあるため、建物自体の譲渡はせずに、運営等に関し譲り受けた社会福祉法人が行う事としました。建物については、社会福祉法人光和苑が町内の別の場所へ早い時期に建て替え運営する事を条件に10年間の貸与を行っているところです。▼次に「英彦山温泉しゃくなげ荘」です。「英彦山温泉しゃくなげ荘」は、建設当時は多くのお客さんで賑わっていました。その後、急激に利用客が減少、本館施設の老朽化が目立ち、改修費も多額になり、加えて温泉施設の熱源費用も年間2千400万円、ボイラーの改修費等で維持するには膨大な支出が見込まれました。赤字も続く状況でした。何とか出来ないかと本館等改修を検討する中で、これまでの利用者の状況を検討し、本館は新たに自然を活かした施設として蘇らせる事としたものです。残る建物は改造するなどして利用者を増やす工夫など行えるのではとの事から、新たに施設を整備することとしたものです。まもなく、全客計画をお見せすることが出来ると思います。是非その節は、前にも増した利用をお願いいたします。▼このように添田町の未来のために、これからも楽しく続いていく施策を展開していきます。町民皆様のご理解とご協力よろしくお願い致します。